

第2回 日本全国 きもの紀行 本場結城紬展

悠久の時代を超えて今に伝える手づくりのぬくもり…



地機織機(じぼたしよつき)による機織(はたおり)

◆会期◆

11月14日(金) 15日(土) 16日(日) 17日(月)
AM10:00 ~ PM7:00 (17日(月)のみ PM5:00まで)

◆会場◆

松屋きものビル2F イベントホール

南北に長い日本では、その土地の気候風土や歴史・文化に根差した様々な染め物・織り物が発展してきました。松屋では、全国の代表的な産地にスポットを当て、その地域が長い時間をかけて育んできた染織文化を「日本全国きもの紀行」と題し、シリーズでお伝えして参ります。第2回目となる今回は、先人達の思いを受け継ぎ、いま大きく羽ばたこうとしている一人の若い女性を通じて「本場結城紬」の魅力をお伝えいたします。

終わりのない織物づくり…一本の糸に生涯をかけるひたむきな姿が一人の女性の心を虜にした「結城紬物語」

茨城県が募集した結城紬の後継者育成研修生の案内を見たのが、室伏 藍さんと結城紬の偶然の出会いでした。何かに後押しされるように見学に出かけ、反物に触れた瞬間、「やろう!」と心に決めたそうです。手からマメが消えることのない厳しい地機織り研修に耐える毎日。何も知らずに10代でこの道に入った彼女が心のよりどころにしてきたのが先輩職人からの一言「機仕事は一生勉強だから」。「何反織っても正解がない織物。つくるたびに考えさせられるところが魅力なのかもしれません。終わりのないのが織物なんです。」研修所の門を叩いてから17年。工房「思川桜」との出会いが彼女を職人から「作家」へと羽ばたかせようとしています。



むろふし あい <室伏 藍プロフィール>

1979年 水戸市生まれ
1998年 茨城県工業技術センター 繊維工業指導所にて「後継者育成研修」受講。
1999年 結城市内の機屋にて結城紬の制作を行う。
2003年 茨城県工業技術センターにて、後継者育成研修の指導員を務める。
2007年 工房思川桜にて結城紬の制作に取り組む。
地機では「160亀甲餅」も織る脱前。機織りだけでなく、糊付け・餅作りなど制作の主工程をこなす。産地でも今では数少ない「真綿掛け」の技術も習得。
現在 そして、伝統の技法を使ったオリジナル「創作 結城」の制作に着手。結城紬として初めての「作家」として歩み始めました。

【本場結城紬展 出品作品】

- ・重要無形文化財 本場結城紬(地機)
- ・室伏 藍オリジナル作品 結城紬(地機)
- ・亀甲・縞結城紬(高機)
- ・結城縮
- ・結城紬帯(袋帯・名古屋帯)



真綿掛け(まわたがけ)



糸つむぎ



糸くり



糸染め



本場結城紬



室伏 藍オリジナル結城紬「思川桜染」



結城屋 工房 思川桜

同時開催

西陣おしゃれ帯 縮々織(しゆくしゆくおり) 早田 絢秀の世界

ご来場記念品「着物手帳2015」限定58冊
ご予約いただいたご来場日時にお越しのお客様にプレゼント!

スケジュール管理はもちろん、きもののTPO・季節の色合わせ・寸法早見表・衣替えカレンダー・暮らしの和の知恵など、お役立ち情報満載の手帳です。

近日中に松屋スタッフよりお電話にてご予約を承ります。(サイズ/タテ 14.8×ヨコ 10.9 cm)



utsukusikimono matsuya

うつくしきもの



逗子銀座通り中央 逗子市逗子1-6-1

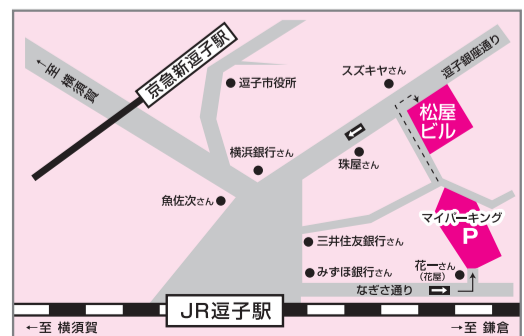
フリーダイヤル 0120-073-529 / TEL 046-873-1000

営業時間 AM10:00~PM7:00(1月~2月はAM10:00~PM6:30) 毎週水曜定休

<http://matsuya.gr.jp>

うつくしきもの松屋

検索



JR 逗子駅より徒歩2分・京急新逗子駅より徒歩3分

お車でご来店のお客様は松屋契約駐車場「マイパーキング」をご利用ください。割引駐車券をご用意しております。
※マイパーキングから松屋ビルまで30m。